

平成27年4月野田市教育委員会会議録

- ◇日時 平成27年4月22日（水）午前10時00分開会 午前11時00分閉会
- ◇場所 野田市市役所 低層棟4階 委員会室
- ◇出席委員 東條三枝子・高橋 保・伊藤 稔・飯田芳彦・永瀬 大
- ◇説明職員 釜田正雄・生涯学習部長 杉山一男・生涯学習部次長（兼）教育総務課長 伊藤公夫・参事（兼）社会教育課長 横島司・社会体育課長 上原定夫・青少年課長 相島一美・文化センター長 寺田幸生・興風図書館長 長谷川昌男・学校教育部長 桑原辰夫・学校教育部次長（兼）指導課長 長妻美孝・参事（兼）学校教育課長

- ◇書記 松田 隆・教育総務課長補佐

◇付議事件

- (1) 野田市社会教育委員の委嘱について
- (2) 野田市公民館運営審議会委員の委嘱について
- (3) 野田市青少年センター運営審議会委員の委嘱について
- (4) 野田市立図書館協議会委員の委嘱について
- (5) 野田市通学区域審議会委員の委嘱について
- (6) 野田市小中学校結核対策委員会の委嘱又は任命について
- (7) 野田市心身障がい児就学指導委員会委員の委嘱又は任命について

◇教育長の報告事項

・教育総務課

- (1) 教育長職務代理者の指名について
- (2) 平成27年3月定例市議会定例会の報告について
- (3) 総合教育会議について

・社会体育課

- (1) 野田市総合公園陸上競技場の公認について

・青少年課

- (1) オープンサタデークラブの平成26年度実績及び平成27年度の実施について
- (2) 第60回野田市青少年柔剣道大会の結果について
- (3) 平成26年度子ども安全情報の配信結果について

・文化センター

- (1) 自主文化事業「ミュージックフェスタ2015」の結果について
- (2) 文化会館外壁及び屋上防水工事について

・興風図書館

- (1) 図書館子どもまつりの実施報告について

・指導課

- (1) 全国学力・学習状況について
- (2) 野田市学習到達度調査について

- (3) 新規採用教職員研修会について
- (4) 小中学校陸上競技大会について

◎東條教育長

ただいまから平成27年4月教育委員会定例会を開会いたします。

なお、今回が新教育委員会制度移行後の初めての会議となりますので、教育委員会定例会の今後の運営等につきまして、教育総務課長より説明をお願いします。

◎杉山教育総務課長

本日の議題の中では、報告事項のほうに（１）、（３）として記載しておりましたが、ただいま教育長の発言がありましたように、今回が新教育委員会制度移行後の初めての会議となりますので、冒頭で関連のご説明をさせていただきます。

今回の制度改革の大きな柱ですが、一つは新教育長の創設でありまして、それは、教育委員長と教育長が一体化したものです。それから、総合教育会議の設置、大綱の策定です。

新教育長の設置につきましては、3月議会におきまして、東條教育長が議会の同意を得て市長から教育長として任命されました。これにより、教育委員長と教育長が一体化した新教育長により、野田市の教育委員会は運営されることになります。

このことにより、教育委員長、教育委員長職務代理者という職がなくなりました。今まで教育委員長としてご尽力いただいた高橋委員につきましては、4月1日付で新たに教育長職務代理者にご就任いただいています。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第13条第2項、教育長に事故があるとき、または教育長が欠けたときは、あらかじめその指名する委員がその職務を行うと定められています。職務代理者は教育長があらかじめ委員の中から指名することになっていますので、4月1日に東條教育長が高橋委員を職務代理者に指名したものです。

また、今後の会議の進行、運営につきましては、野田市教育委員会会議規則を改正させていただきます。教育長が行うことになりました。

総合教育会議につきましては、4月1日から設置されております。これは、法定設置です。その関係で、野田市長の事務を委任する規則及び野田市教育委員会行政組織規則を改正しました。その内容としましては、総合教育会議の事務局を教育総務課に置くという改正でございます。

総合教育会議は市長が招集し、その構成員は市長と教育委員会でございます。総合教育会議においては、教育行政の大綱の策定、教育行政の条件整備などに重点的に講ずべき施策、児童生徒等の生命、身体の保護等の緊急の場合に講ずべき措置を協議、調整することとなります。

市としての教育委員会制度に対する考え方は、4月に改定されました野田市行政改革大綱に示されております。

本日の資料にあります行政改革大綱、お手元にお配りしてありますので、お開きいただけたらと思いますが、一般質問のあとに野田市行政改革大綱という綴りがございます。こちらの26ページをご覧ください。と思います。

市といたしましては、教育委員会制度が改革されることに伴いまして、教育行政の政治的中立性、継続性及び安定性を確保することが重要だという認識がございました。その政治的中立性、継続性及び安定性を確保するために、どのような仕組みを作ったらいいかということを行政改革推進委員会のほうに諮問しまして、その答申を受け、行政改革大綱が4月に改定されております。

その内容としまして、26ページに書いてあるとおりでございますけれども、そのうち第2番目の項目、総合教育会議の事務局は教育委員会事務局に置き、原案の作成等の協議の調整を行うということになっています。これにつきましては、先ほど申し上げた規則の

改正に伴いまして、教育総務課に事務局が置かれることになっております。

大綱とは教育の目標や施策の根本的な方針とされておりますけれども、野田市におきましては、3月の定例会に策定をお願い致しました教育の基本方針に沿って策定されることとされております。また、総合教育会議において、市長から調整、協議を申し出ることができる協議題につきましては、予算等の首長の権限に係る事項に限定するということが、この行政改革大綱に示されております。

以上、3項目につきまして、行政改革大綱において示された今回の教育委員会整備に対する市の考え方でございます。これに基づきまして、今後、市の総合教育会議が運営されていくということをご報告申し上げます。

以上、新教育委員会制度移行の説明を終了させていただきます。よろしくお願いいたします。

◎東條教育長

ただいま教育総務課長のほうから報告がありましたので、何かご質問はございますか。それでは、会議をこれから始めます。

その前に、本日の傍聴人はいらっしゃらないということでご報告をさせていただきます。本日の会議録署名委員を高橋委員にお願いします。

◎東條教育長

会議録承認の件に入ります。

平成27年3月臨時定例会及び3月定例会の会議録について確認をお願い申し上げます。ご異議ございませんか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

ご異議なしと認めまして、3月臨時定例会及び3月定例会の会議録につきまして、承認を致します。

それでは、これより議案の審議に入ります。

議案第1号を議題と致します。

(書記議案朗読)

◎東條教育長

第1号につきまして、事務局から説明をお願いします。

伊藤社会教育課長。

◎伊藤社会教育課長

議案第1号 野田市社会教育委員の委嘱について、ご説明申し上げます。

本案は、野田市小中学校校長会より推薦のあった委員について変更があったため、新たに二ツ塚小学校長の富田広氏を委嘱しようとするものでございます。

委嘱期間は、野田市社会教育委員の設置に関する条例第4条の規定により、前任者の残任期間である平成27年5月1日から平成27年6月30日まででございます。

なお、今回の委嘱により、委員12名中、男性委員が6名、女性委員が6名で、女性委員の登用率は50%でございます。

よろしく御審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

以上です。

◎東條教育長

この件につきまして、何かご質問等ございましたらお願い致します。

釜田生涯学習部長。

◎釜田生涯学習部長

補足説明させていただきます。

先ほどの社会教育課長からご説明した最後の方に、女性委員の登用率の割合が50%目標というご説明を致しました。

これにつきましては、平成22年度から平成26年度におきまして、第2次の野田市男女共同参画計画がございまして、その終了に伴いまして、新たに平成27年度から平成31年度までの第3次の野田市男女共同参画計画が策定されております。

その中で、平成27年度から女性への登用率の目標は40%から50%になってございますのでご説明を致しました。

以上です。

◎東條教育長

ただいまの補足説明も踏まえまして、改めてご質問等ございますか。

無いようですので、議案第1号について採決いたします。

お諮りいたします。議案第1号について、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

ご異議なしと認めます。

議案第1号は原案のとおり可決されました。

次に、議案第2号を議題と致します。

(書記議案朗読)

◎東條教育長

事務局から説明をお願いします。

伊藤社会教育課長。

◎伊藤社会教育課長

議案第2号 野田市公民館運営審議会議員の委嘱について、ご説明申し上げます。

本案は、野田市小中学校校長会より推薦のあった委員について変更があったため、新たに南部小学校長の高橋宏氏を委嘱しようとするものでございます。

委嘱期間は、野田市公民館の設置及び管理に関する条例第5条第3項の規定により、前任者の残任期間である平成27年5月1日から平成27年6月30日まででございます。

なお、今回の委嘱により、委員25名中、男性委員が10名、女性委員が15名で、女性委員の登用率は60%でございます。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

以上です。

◎東條教育長

議案第2号について、質問等ございましたらお願い致します。

特に質問は無いということでございますので、議案第2号について、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

ご異議なしと認めます。
議案第2号は原案のとおり可決されました。
次に、議案第3号を議題と致します。

(書記議案朗読)

◎東條教育長

事務局から説明をお願い致します。
上原青少年課長。

◎上原青少年課長

議案第3号 野田市青少年センター運営審議会委員の委嘱について、ご説明申し上げます。

5ページでございます。

野田市青少年センター設置及び管理に関する条例第7条第3項第2号の規定によりまして、青少年関係行政機関の代表者として選出されておりました小中学校校長会代表及び柏児童相談所長につきましては、任期途中ではありますが、人事異動等に伴いまして変更になりましたことから、新たに就任されました小中学校校長会代表として千葉均一氏、柏児童相談所長として鎌倉和子氏、以上の2人を委嘱しようとするものでございます。

委嘱期間は、野田青少年センター設置及び管理に関する条例第7条第4項に基づきまして、前任者の残任期間であります平成27年5月31日までとなっております。

女性委員の登用率目標50%に対しまして、委嘱後、女性が1名増となりますので、女性登用率につきましては、委員総数11人中、男性6人、女性5人で、45.5%と目標率を達成しておりませんが、近い数値となっております。

ご審議の上、ご決定を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上です。

◎東條教育長

ただいまの件につきまして、質問等ございますか。

特に質問は無いということでございますので、議案第3号について、採決をいたします。

議案第3号について、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

異議なしということでございます。
議案第3号は原案のとおり可決されました。
次に、議案第4号を議題といたします。

(書記議案朗読)

◎東條教育長

事務局から説明をお願いいたします。
寺田興風図書館長。

◎寺田興風図書館長

第4条について、説明させていただきたいと思っております。
興風図書館協議会委員12名のうち、小中学校校長会から今回の4月の人事異動に伴いましてご推薦をいただきました委員の方を委嘱するものでございます。
残任期間は、平成27年5月31日までとなっております。

女性登用率ですが、図書館協議会委員が12名おりました、そのうち8名が女性の方でございます。登用率は67%となっております。

よろしく申し上げます。

◎東條教育長

ただいまの件につきまして、ご質問等ございますか。

無いということでございますので、それでは、お諮りいたします。議案第4号について採決いたします。

議案第4号について、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

ご異議なしと認めます。

議案第4号は、原案のとおり可決されました。

次に、議案第5号を議題と致します。

(書記議案朗読)

◎東條教育長

事務局から説明をお願いします。

長妻学校教育課長。

◎長妻学校教育課長

議案第5号 野田市通学区域審議会委員の委嘱について、提案理由を説明させていただきます。資料は9ページをご覧ください。

4月の人事異動に伴いまして、校長会代表として川間小学校長、森山典子氏、北部中学校長、白井英雄氏、そして行政機関の職員としまして企画財政部長、遠山康雄氏に、その残任期間について新たに委嘱しようとするものです。

なお、17名の委員のうち、女性委員が9名で、女性委員の登用率は53%となっております。

ご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

以上です。

◎東條教育長

ただいまの点について、質問等ございますか。

無いようですので、議案第5号について採決いたします。

議案第5号について、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

ご異議なしと認めます。

議案第5号は原案のとおり可決されました。

次に、議案第6号を議題と致します。

(書記議案朗読)

◎東條教育長

事務局から説明をお願いします。

長妻学校教育課長。

◎長妻学校教育課長

議案第6号 野田市小中学校結核対策委員会の委嘱又は任命について、の提案理由を説明させていただきます。資料は11ページになります。

4月の人事異動に伴い、校長会代表として関宿中央小学校長、増田正実氏、保健主事代表として尾崎小学校教諭、岡田久代氏、第一中学校教諭、田浦弘美氏、養護教諭代表として福田中学校教諭、相川聡子氏に、そして学校教育部長、長谷川昌男氏、学校教育課長、長妻美孝を、その残任期間について新たに委嘱または任命しようとするものでございます。

なお、15名の委員のうち、女性委員は6名となっております。女性委員の登用率は40%でございます。

ご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

以上です。

◎東條教育長

ただいまの件について、ご質問等ございますか。

高橋委員。

◎高橋委員

昨年、職員の中に結核という事例があったかどうか分かれば、教えていただけますでしょうか。

◎東條教育長

長妻学校教育課長。

◎長妻学校教育課長

昨年度、担当の方に確認しましたところ、結核の事例はないということで確認してございます。

◎高橋委員

ありがとうございました。

◎東條教育長

他に、いかがでございますか。

よろしいですか。

議案第6号について採決を致します。

議案第6号について、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

ご異議なしと認めます。

議案第6号は、原案のとおり可決されました。

次に、議案第7号を議題と致します。

(書記議案朗読)

◎東條教育長

事務局から説明をお願い致します。

桑原指導課長。

◎桑原指導課長

野田市心身障がい児童就学指導委員会の委嘱又は任命について、ご説明申し上げます。

本案は、平成27年4月1日の人事異動に伴い、残任期間について委嘱または任命しようとするものでございます。

委員としまして、関宿中学校長、稲橋光男氏、保健センター副主幹、永島徳子氏、学校教育部長、長谷川昌男氏でございます。

委員の定数は15名で、このうち女性が8名、女性登用率は53.3%になります。

委嘱期間につきましては、平成27年5月1日から平成28年9月30日です。

ご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

以上です。

◎東條教育長

ただいまの点について、ご質問等ございますか。

伊藤委員。

◎伊藤委員

委員の任命については異存ありませんが、先ほどの高橋委員の質問と同じで、心身障がい児の就学指導というのは昨年度何回ぐらいあったか、分かれば教えてください。

◎東條教育長

長谷川学校教育部長。

◎長谷川学校教育部長

3月30日現在の集計でございますが、就学相談が合計で136件あります。

以上です。

◎伊藤委員

はい、どうもありがとうございました。

◎東條教育長

その他、いかがでございますか。

伊藤委員。

◎伊藤委員

心身障がいのおもさんの136件の相談で、具体的に特別支援学校へ行くおもさん、あるいは普通の特別支援学級の方とか、そういう割り振りというのは、集計等では把握されているんですか。

◎長谷川学校教育部長

就学先でございますけれども、特別支援学校の就学先が9名、それから小中学校特別支援学級の就学が68名になっています。その他については、小中学校の通常学級等に入っています。

以上です。

◎伊藤委員

どうもありがとうございました。

◎東條教育長

その他、いかがでございますか。

永瀬委員。

◎永瀬委員

特別支援学級に入られたのは68名ということですがけれども、これは、年々増加傾向なのか、横ばいなのか、減少傾向なのか、分かれば教えてください。

◎東條教育長

長谷川学校教育部長。

◎長谷川学校教育部長

特別支援学級の児童生徒数は、年々増加傾向にあります。

今年度、平成27年4月1日現在で昨年度と比べますと、児童生徒数で32名の増となっています。

以上です。

◎東條教育長

その他、いかがでございますか。

永瀬委員。

◎永瀬委員

そうしますと、学校単位で特別支援学級をつくる学校が増えているという傾向でしょうか。

◎東條教育長

長谷川学校教育部長。

◎長谷川学校教育部長

学校数も増えておりますが、昨年度と比べて、今年度学校数は増えておりませんが、学級数は昨年度に比べて7学級増えております。

以上です。

◎東條教育長

その他、いかがでございますか。

無いようですので、議案第7号についてお諮りいたします。

議案第7号について、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

ご異議なしと認めます。議案第7号は原案のとおり可決されました。

以上で、本日の議案審議を終了致します。

次に、教育長の報告事項に入ります。

報告事項に対するご質問につきましては、報告事項の説明終了後に一括してご質問をお受けしたいと思います。

それでは、最初に教育総務課からお願い申し上げます。

杉山教育総務課長。

◎杉山教育総務課長

教育総務課から報告をさせていただきます。

先ほど申し上げましたが、教育長の報告事項といたしまして、教育総務課として(1)から(3)の3つの案件を出させていただいておりますけれども、(1)、(3)につきましては、冒頭でご説明させていただきましたので、(2)につきましてご報告させていただきます。

平成27年第1回野田市議会定例会における市政一般報告及び一般質問の概要についてまとめたものを、教育長の報告事項とし、資料として添付させていただいております。

平成27年第1回野田市議会定例会は、2月27日から3月23日までの会期で開催されました。

市政一般報告につきましては、教育委員会関係及び関連する事項を抜粋し、配付させていただいております。

一般質問につきましては、3月9日から11日の3日間で15名の委員から質問があり、そのうち関連ある9議員の答弁について、その概要を配付させていただいております。

教育委員会関係の議案といたしましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正されたことに伴う条例の制定及び改正を4件、教育委員会委員の任命、これは伊藤委員でございます。それと、東條教育長任命の議案が提出されました。この他、平成27年度の当初予算と平成26年度の補正予算が提出されております。

以上全ての議案に関しまして、可決されておりますことをご報告申し上げます。
以上です。

◎東條教育長

横島社会体育課長。

◎横島社会体育課長

資料は、報告事項の3ページから5ページです。

3ページは、公益財団法人日本陸上競技連盟からきました通知書です。4ページ目が公認証、5ページ目が日本陸上競技連盟の公認競技の種類となっております。これは、あくまでも参考でございます。

平成27年3月3日に野田市総合公園陸上競技場で行われました公益財団法人日本陸上競技連盟による第3種公認継続検定につきまして、ご報告させていただきます。

平成27年3月4日付で、平成27年4月1日から平成32年3月31日までの5年間につきまして、第3種陸上競技場として公認されました。

以上です。

◎東條教育長

上原青少年課長。

◎上原青少年課長

3点報告させていただきます。

初めに、オープンサタデークラブの平成26年度実績及び平成27年度の実施についてです。本日、追加資料としてお手元に配付をさせていただいております1ページをご覧くださいと思います。

平成26年度の実績でございますが、開催回数につきましては、前期8回、後期8回の16回でございます。25会場33講座で開催し、出席率につきましては、開催した講座に対しまして63.1%、小学生の申込数につきましては1,119人で13.3%、中学生19人、0.5%で、合計しますと1,138人の申込数となりまして、児童生徒数に対して9.2%で、前年度の申込率に対しまして、恐れ入ります、△が抜けておりますが、△0.7%となりまして、0.7の減となりました。

次に、平成27年度についてですが、前期9回、後期8回の全17回を実施する計画でございます。昨年度に比べまして1会場1講座増の26会場34講座で、第1回目が4月18日土曜日に、34講座中25講座がスタートを致しました。

次のページを見てください。

4月18日現在の参加申込数につきましては、小学2年生から中学生合わせまして919人で、昨年同時期に対しまして104人の減となっております。全児童生徒数に対する申込率では8.3%の申込みをいただきました。

なお、小学1年生につきましては、今期1回目、10月17日からの参加になりますので、9月に募集する予定となっております。

また、今年度は、昨年度に比べまして1会場1講座の増につきましては、尾崎小学校でハワイアンフラの講座、参加申込数19人で第1回目を開催致しました。

次に、第60回の野田市青少年柔剣道大会の結果についてご報告させていただきます。

4月19日日曜日に、青少年の心身の錬成を図ることを目的に第60回野田市青少年柔剣道大会を野田市総合公園体育館で開催致しました。参加人数につきましては、選手数では、柔道の部55名、剣道の部185名の、合計240名の参加で、昨年と比べますと2名の減です。

なお、けが等につきましては、救護係にきた柔道中学3年の部において、男子生徒が試合中に右足親指を痛め、救護において湿布及びテーピングを行いました。そのほかけが等については、柔道会、剣道連盟に確認しましたが、ありませんでした。

なお、翌日、電話により手当をした選手の母親に確認をしたところ、痛みも少なくなり、病院等で診察していただくほどではないとのことでした。

大会の成績につきましては、配付しました成績表のとおりですので、後で見ていただきたいと思ひます。

最後に、報告事項の平成26年度の子ども安全情報の配信結果でございますが、最初に配付してあります教育長の報告事項、行政改革大綱の次の、ページ数では6ページになりますので、そちらを見ていただきたいと思ひます。

初めに、平成26年度の最終の数値でございますが、3月31日現在で登録件数1万3,271件、配信件数が44件でございます。なお、記載のとおり、市外で発生した重篤事件2件、市原市、松戸市が含まれておりますので、2件を除きますと、市内での発生件数は42件でございます。昨年度より1件の増でございます。

不審者の種類でございますが、平成26年度の特徴としましては、声かけというものが20件と多発したことから、類似、同一犯と見られるもの、発生時間帯等について情報の提供と取り締りの要請を野田警察署に行い、併せて校長会によって声かけによる注意喚起を依頼しました。特に声かけによる不審者の内容20件につきましては、まず、個人の情報を聞き出そうとするもの8件、何かをあげる、買ってあげると誘うものが5件、道を尋ねる、道案内を頼むというようなものが4件、何か見せてほしいというようなものが1件、卑わいな話をしてくるものが1件、一緒にしようと何か誘うものが1件でございます。

7ページをご覧いただきたいと思ひます。

発生した時間帯でございますが、朝14件及び午後、夕方26件と、やはり登下校時間に集中して発生しております。

次に、8ページをご覧いただきたいと思ひます。

やはり登下校時間に多く発生していることから、学校近くの道路あるいは住宅街において多く発生している状況です。

平成26年度の配信結果につきましてはの報告は以上ですが、平成26年度警察署及び校長会等の対応につきましては、先ほど申し上げましたとおり、毎年4月に教頭会において不審者の共有化についてご説明をさせていただいております。昨年度は6月に不審者に対する取り締まりを警察に資料提供と要請を行いました。7月には、校長会において子ども安全情報の配信情報の報告、注意喚起、警察署への一報のお願いを行いました。また、10月には、校長会において声かけによる不審者に対する注意喚起として、ついていかない、車に近づかない等の要請を行いました。

不審者の逮捕状況につきましては、昨年、警察及び学校で確認しているものは2件ありました。

その他として、今年度、まめメールの子ども安全情報の登録啓発について実施しており、全小学1年生、新1年生1,327人の保護者に対しまして、入学説明会時にまめメール登録者の登録の推進について、登録方法とあわせて犯罪に遭わないための約束事として警視庁公安の防犯標語、いかのおすしを掲載したお知らせを各学校を介して保護者の皆様に配布

しました。

終わりに、平成27年度、まだ始まったばかりでございますが、4月21日現在、登録件数1万3,455件、不審者のメールの配信につきましては、声かけによる不審者2件、みずき小学校、声かけから腕を組まれたとする不審者1件、南部小学校の3件が既に発生しております。昨年度におきましても、4月、7月の期間に多く発生しており、4月の教頭会におきましても、発生件数の多い月ですので児童生徒への注意喚起等のお願いをいたしましたが、引き続き昨年と同様に野田警察署及び各小中学校初め関係機関と緊密に連絡調整を行い、連携、協力しながら発生防止、抑止に努めてまいりたいと考えています。

以上です。

◎東條教育長

相島文化センター長。

◎相島文化センター長

2点ほどご報告させていただきます。

まず1点目ですが、文化センターから、自主文化事業「ミュージックフェスタ2015」の結果についてご報告申し上げます。

資料は、報告事項11ページになります。

3月15日の日曜日、文化センターにおきまして参加型事業としまして「ミュージックフェスタ2015」を開催しました。市内小学校が1校、中学校が11校で、高等学校1校及び特別出演の柏市立柏高等学校により吹奏楽、管弦楽、ステージマーチングなどの演奏が繰り広げられました。

また、今回も岩木小、岩名中、北部中総勢140名の合同演奏や関宿地区の中学、高校による合同演奏がありました。

当日の入場者数は1,153人で、事業収支につきましては、入場料の収入の50万5,720円に対し、公演委託料が50万円という状況から、5,720円の収益となっています。

なお、この事業をもちまして、平成26年度の自主文化事業8事業を全て予定どおり終了しました。

平成26年度自主文化事業基金の結果については、総入場料収入の2,340万4,370円に対して、公演委託料の総支出2,291万6,037円となっており、48万8,333円の収益となっています。

次に、文化会館の外壁及び屋上防水の工事についてご説明致します。

文化会館の改修工事につきましては、改修計画に基づき平成27年3月13日から平成28年3月15日までの継続事業としまして、現在外壁の足場設置及び南面のカーテンウォールシーリング改修工事を施工しています。

なお、改修工事期間中は、安全上の配慮から平成27年4月から7月までの4カ月間を完全休館とします。平成27年8月1日から平成28年3月31日までを、原則して平日休館とさせていただきます。

また、本年度の実施分事業としましては、正面玄関、南面になりますが、カーテンウォールのシーリング改修後、8月4日に戦後70周年記念事業の映画会を皮切りに、3月20日「ミュージックフェスタ2016」の5事業を、今年度は予定しております。

以上です。

◎東條教育長

寺田興風図書館長。

◎寺田興風図書館長

図書館の子どもまつりの実施報告をさせていただきたいと思います。

4月19日の日曜日に実施しました図書館の子どもまつりについて、この事業は、子どもの読書活動の推進に関する法律第10条に定められた子ども読書の日の趣旨を実施するため、毎年市内の全館、4館で実施しているものでございます。

共通の内容としましては、本を見ながらクイズに答える図書館クイズ、本を借りた子どもを対象にしおりをプレゼント、このようなことを行いました。また、図書館クイズの関係については、269名の方に参加いただきました。しおりをプレゼントされた子どもたちは232名の方々です。

その他、各館での取組としましては、本の展示会、お話し会、工作教室などを実施しました。また、その他に、興風図書館では、親子消防教室などを行いました。

当日の参加者は、延べ875人で去年は843名ということで、32名の増となります。

また、19名の図書館のボランティアの方にご協力いただき実施しました。

以上です。

◎東條教育長

桑原指導課長。

◎桑原指導課長

所管の事業等につきまして、資料の項目に沿い、4点ご説明申し上げます。

初めに、全国学力・学習状況調査です。

資料14ページから17ページをご覧ください。

昨日4月21日に全31校の小中学校で、今年度は理科が加わり3教科で実施しています。今後は、指導課が集計し、検証を行う予定です。

次に、野田市学習到達度調査です。資料18ページにありますように、算数、数学の知識や能力がどの程度身についているかを把握、分析することで、土曜授業等の施策の効果を検証し、指導改善に役立てる目的で、年間2回実施いたします。第1回目を4月16日から30日の間に実施するように指示しております。第2回目は、平成28年1月頃を予定しています。

続きまして、新規採用教職員、市内転入居職員研修についてご説明します。

資料19ページをご覧ください。

本年度新規採用職員は48名、他市等からの採用者が9名、合計57名の職員を対象に、4月17日に研修会を行いました。昨年度より市独自の研修を1回とし、3部構成の研修会を実施しました。第1部は、手をつなぐ親の会の方々より、特別支援の観点から人権に関する実技を交えた講義を行っていただきました。また、第2部は、郷土博物館の学芸員の方に学校と博物館で何ができるかについて講演していただきました。第3部は、野田市の学校教育の現状と課題について話をしました。早く野田の地に慣れ、学校現場で力を発揮していただきたいと考えています。

最後に、小中学校陸上競技大会については、資料20ページをご覧ください。

中学校は6月3日水曜日、小学校は6月10日水曜日に、野田市総合公園陸上競技場で実施予定でございます。

今年度も野田中央高校、西武台千葉高校の生徒に支援をいただけるよう進めております。

最後に、報告事項一覧には載っておりませんが、使用教科用図書東葛飾西部採択地区協議会についてです。

今年度も、事務局は流山市が担当します。中学校教科用図書と附則9条図書、特別支援

教育の採択図書となっております。

以上です。

◎東條教育長

他に報告事項ございましたら、お願い致します。

それでは、ただいま報告がありました報告事項につきまして、ご質問がありましたらお願いします。

飯田委員。

◎飯田委員。

先月の定例会以降、委員会に相談があったいじめに関するものがあつたら、教えてください。

もしあるようでしたら、進捗状況についても教えていただけますか。

◎東條教育長

指導課長。

◎桑原指導課長

昨年度1月時点のいじめ実態調査及びその聞き取りによりますと、継続支援中であるものが、小学校で13件、中学校は3件ありますが、これ以降、いじめの報告は指導課に入っていないです。

今後も学校との連携、関係機関と連携を図りながら、いじめは絶対許さない行為だという基本的な考えのもと、早期発見、早期対応を心がけ、いじめ防止及び解消に努めます。

以上です。

◎東條教育長

飯田委員。

◎飯田委員

はい、ありがとうございます。

電話等による相談もなかったと考えてよろしいですか。

◎東條教育長

指導課長。

◎桑原指導課長

そのとおりです。

◎飯田委員

はい、ありがとうございます。

引き続き、よろしくお願い致します。

◎東條教育長

他にいかがでしょうか。

飯田委員。

◎飯田委員

先ほど来、女性の登用率というのがご説明の中にでていますが、今、現場の管理者の中の女性の割合というのは、大体どのぐらいいらっしゃるんですか。

◎東條教育長

学校教育部長。

◎長谷川学校教育部長

31校小中学校ございますが、校長が女性3名、教頭が5名でございます。登用率は12.7%です。

以上です。

◎東條教育長

飯田委員。

◎飯田委員

これは、わかる範囲で結構ですが、数値目標的な指標はお持ちの上で、いわゆるインセンティブとかモチベーションアップなどのお考えがあるのかどうか教えてください。

◎東條教育長

学校教育部長。

◎長谷川学校教育部長

県の方で、女性の雇用率の目標が30%ということになっています。

ただ、東葛管内全体を見ましても、まだまだそこまでいかない、特に16%前後だと思いますが、そういったことで、野田市のほうも女性の管理職を登用するよう、校長会で女性育成等を図っているところです。

以上です。

◎飯田委員

はい、ありがとうございました。

◎東條教育長

他にいかがでしょうか。

高橋委員。

◎高橋委員

給食関係についてお伺いしたいのですが、4月から給食費が値上げになっていると思います。それに伴いまして、保護者の皆さんから何か意見が、もし届いているようであれば、教えていただけますか。

以上です。

◎東條教育長

学校教育課長。

◎長妻学校教育課長

ここまで2回、給食主任部会等をやらせていただいて、各学校での様子について聞き取りをしているのですが、今のところ、そういう意見等については聞いていないと確認しています。

以上です。

◎高橋委員

はい、ありがとうございました。

◎高橋委員

3月の市政一般報告の中に、今年が戦後70周年の節目に当たるということで、記念行事をいろいろお考えになっているようでございますが、この文面を読みますと、鈴木貫太郎記念館特別平和講演会、そのようなものもあるという市政報告の内容になっているわけですが、鈴木貫太郎記念館に市内の小中学生がどのぐらい行っているのか、私も現場にいた頃、市内めぐりというような行事を実施した学年が鈴木貫太郎記念館へ行くという話は耳にしたことがないので、要望になりますが、ぜひその市内めぐりの中にこういう野田市にかかわる偉人、強いて言うならば関根金次郎さんもそうかと思えます、そういった偉人がいるということ、そういうものを、記念館をとおして子どもたちに学習をさせて、そして、平和の尊さというものを考える機会にさせていただけないものだろうか

思っているところです。

つきましては、ぜひそういう機会を捉えて、記念館等を含め、また、今野田市が取り組んでいるコウノトリもそうかと思えます、あるいは、口にしているかどうかわかりませんが、黒酢米もそうかもしれません、そういった野田市の文化あるいは歴史、そういうものに触れながら、子どもたちが大人になったときに、野田市に対する愛着と誇り、こういったものが育つ、さらに育つように報告していただければ、その中で、もう一度、繰り返しになりますが、そういった記念館のほうの活用も考えただけでないものかなということで、要望をさせていただきます。

以上です。

◎東條教育長

はい、ありがとうございます。

ただいま、ご要望をいただきましたけれども、特に何かお話しすることございましたら、学校教育部長。

◎長谷川学校教育部長

鈴木貫太郎記念館等を訪問していることにつきまして、把握はしていません。

今後、各学校等に、今ご指摘ありましたように、野田市内のそういう偉人がいらっしゃる等について、積極的に広報もしたりということを指導していきたいと考えています。

以上です。

◎高橋委員

ありがとうございます。

◎東條教育長

伊藤委員。

◎伊藤委員。

先ほど報告の中で、18ページになりますが、平成27年度野田市学習到達度調査実施計画というのが報告されましたが、時期と対象学年で、1回目が4月中ということで、2回目が1月の頃ということですがけれども、教科が算数、数学というのですけれども、ほかの教科にはまだ考えていないということによろしいでしょうか。

◎東條教育長

指導課長。

◎桑原指導課長

現状におきまして、算数、数学の1教科で考えております。

他教科については、今のところ考えていません。

以上です。

◎伊藤委員

国語、理科等は考えていないと、今のところは算数、数学だけということですね。

はい、ありがとうございます。

◎東條教育長

永瀬委員。

◎永瀬委員

同じ学習到達度調査の件ですが、各学校によるのかもしれないですが、4年、5年、6年生が調査を行って、その結果が返ってきたところを見せてもらったのですが、答案用紙が返ってくるわけではなく、点数と、ちょっとしたグラフ、五角形になっているグラフだけが返ってきていると思うんですけれども、要望なんですけど、問題用紙を回収してしまっ

て、後で間違えたところを復習するという作業ができない状況だったと思うんですけど、例えば、答案用紙を個人に、どこが正解でどこが不正解だったのかというところが一つ一つわかったほうが復習、せつかく時間をとってテストをやっているわけですから、平均点だけ出して、野田市がどの位置にいるかというところの判定だけじゃなく、各個人個人、土曜日授業だけじゃなく、家での家庭学習のための何か補足になるかと思った次第なんですけど、いかがでしょうか。

◎東條教育長

指導課長。

◎桑原指導課長

ご指摘ありがとうございます。

各学校には詳細な分析結果もきておりますので、その点の各学校での十分な分析はできるというように思っています。

答案用紙が返却できるかどうかにつきましては、委託先でございますベネッセのほうと確認させていただいた上で、またご報告させていただきます。

以上です。

◎東條教育長

そういう要望があったということで、含めて対応していただくように思っています。

改めて申し上げますが、全体をとおして、報告の案件についてご質問はございますか。無いということですので、以上で教育長の報告事項を終了致します。

以上をもちまして、本日の教育委員会定例会を閉会いたします。